

人権学習展開例〔第2学年〕

1 主 題 自分の願いを様々な方法で表現する

2 教材名

13 自こしょうかい すごろく



3 主題・教材について

子どもたちには、話すことや聴くこと、すすんで周りの子どもにかかわりをもとうとすることが苦手であるといった課題が見られる。そこで、「自こしょうかいすごろく」で楽しく遊びながら、身近な話題について、話したり、聴いたりさせる。そのことにより、「話し、聴き、また話す」というプロセスを身につけさせ、積極的に自分の考えや思いを相手に伝えると同時に、相手の意見も受け止めることのできるコミュニケーション能力を育てたい。

（関連教科・領域：特別活動、国語科）

4 ねらい ・コミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

5 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の自己紹介を聞き、感想を発表する。 ・この学習のねらいを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介の内容は、「自こしょうかいすごろく」の中にある事柄から選ぶ。 ・「すごろく」遊びを通して、自分のことを話したり、友だちのことを聴いたりすることを伝える。 	
展 開	「自こしょうかいすごろく」をやってみよう。		DVD教材 「自こしょうかいすごろく」の拡大図およびグループ用シート 「自こしょうかいすごろく あそびかた」の拡大図 こま サイコロ
	<ul style="list-style-type: none"> ・「自こしょうかいすごろく」のルールを知る。 ・4～5人のグループをつくり、「自こしょうかいすごろく」をする。 ・こまが止まったところに書いてある質問に答え、発表する。 ・答えたことに、周りの子どもが質問する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大図を黒板に貼り、ルールを説明する。 ・グループで「自こしょうかいすごろく」をさせる。 ・友だちの発言は、肯定的に聴くようにさせる。 	
	友だちは、なんと云っただろう。		
ま と め	もっと自分のことを話し、友だちの話をしっかり聴こう。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・もう一度、「自こしょうかいすごろく」をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1回目よりも、友だちの話をしっかり聴けるよう、個々に支援する。 	
ま と め	学習をふり返ろう。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・感想を出し合う。 ・教師のまとめを聴く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いに話したり、聴いたりすることは、楽しいことであることに気づかせる。 ・人の話をしっかり聴くことや、自分の意見をきちんと伝える努力が大切であることに気づかせたい。 	